

研究機関：広島大学病院

研究課題名	薬剤師による青少年に対する性感染症の予防啓発活動に関する研究
研究責任者名	広島大学病院薬剤部 教授 松尾裕彰
研究期間	令和2年7月7日(倫理委員会承認後)～令和3年3月31日
対象者	広島県、岡山県、宮城県の各薬剤師会に登録されている学校薬剤師を対象としています。
意義・目的	<p>新規 HIV 感染症患者は横ばいからやや減少に転じてきていますが、15-19 歳の新規 HIV 感染症患者は一定数存在します。学校薬剤師は小・中・高等学校などに配置が義務化されており、学校環境衛生だけでなく、健康相談、保健指導などの業務も求められています。一方で、HIV 感染症などの性感染症は薬物乱用にも密接に関連しており、学校薬剤師と連携し、早期から生徒に対する HIV 感染症などの性感染症に関する正しい知識の普及と予防啓発を行うことが重要と考えます。</p> <p>学校薬剤師の性感染症教育に対する意識を把握することで、性感染症教育を実施するための障壁を克服し、より良い性感染症教育体制を確立することを目的としています。</p>
方法	<p>各県薬剤師会に登録されている学校薬剤師を対象に、各県薬剤師会より提供された名簿を元に各共同研究機関より学校薬剤師宛に無記名自記式調査票を郵送し、各共同研究機関が回収します。返送されたアンケートは、各研究機関にてデータを取りまとめ、当院にて結果を集計し、性感染症教育の現状と問題点を明らかにします。回答者の個人情報保護への配慮は、説明文書を調査票に同封し、回答済調査票の提出をもって同意したものとみなします。</p> <p>なお、このアンケート調査は、厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV 医療包括ケア体制の整備（薬剤師の立場から）」の事業として実施します。</p>
試料・情報の管理責任者	広島大学病院薬剤部 教授 松尾裕彰
個人情報の保護について	<p>この調査は、無記名の調査のため、個人情報を取り扱うことはありません。尚、この調査結果は、厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」の事業の一環として、報告書として報告させていただくとともに、学会や医学論文などに公表されることがあります。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5555 広島大学病院薬剤部 薬剤師 石井 聡一郎</p>